「オンライン資格確認」
医療機関・薬局様向け提供パッケージのご提案

2021年　1月　19日

東日本電信電話株式会社

v3.2

Copyright © 2020　Nippon Telegraph and Telephone East Corp.　All Rights Reserved.

はじめに

平素は弊社の電気通信サービスをご利用いただき、厚く御礼申し上げます。この度は「オンライン資格確認」医療機関・薬局様向け提供パッケージのご提案機会を賜りまして、御礼申し上げます。

少子高齢化、人口減少時代への社会課題に対応するため、また、Withコロナ時代への対応として、医療等分野におけるICT化施策「オンライン資格確認」が国策として始まります。
これを皮切りに、「電子処方箋」の導入等、今後もICT化施策が計画されています。

弊社は、総力を挙げて医療等分野のICT化へ寄与、課題解決に貢献するため、医療機関・薬局様の「オンライン資格確認」の利用に必要となる光回線、端末機器、工事、保守を「ワンストップ」で提供する「オンライン資格確認スタートパック」のご提供をいたします。
あわせて、医療機関・薬局様のさまざまなICTお困りごとに対して弊社の先進サービスのご提案をさせて頂くことで、医療機関・薬局様のさらなる発展へ寄与できると考えております。

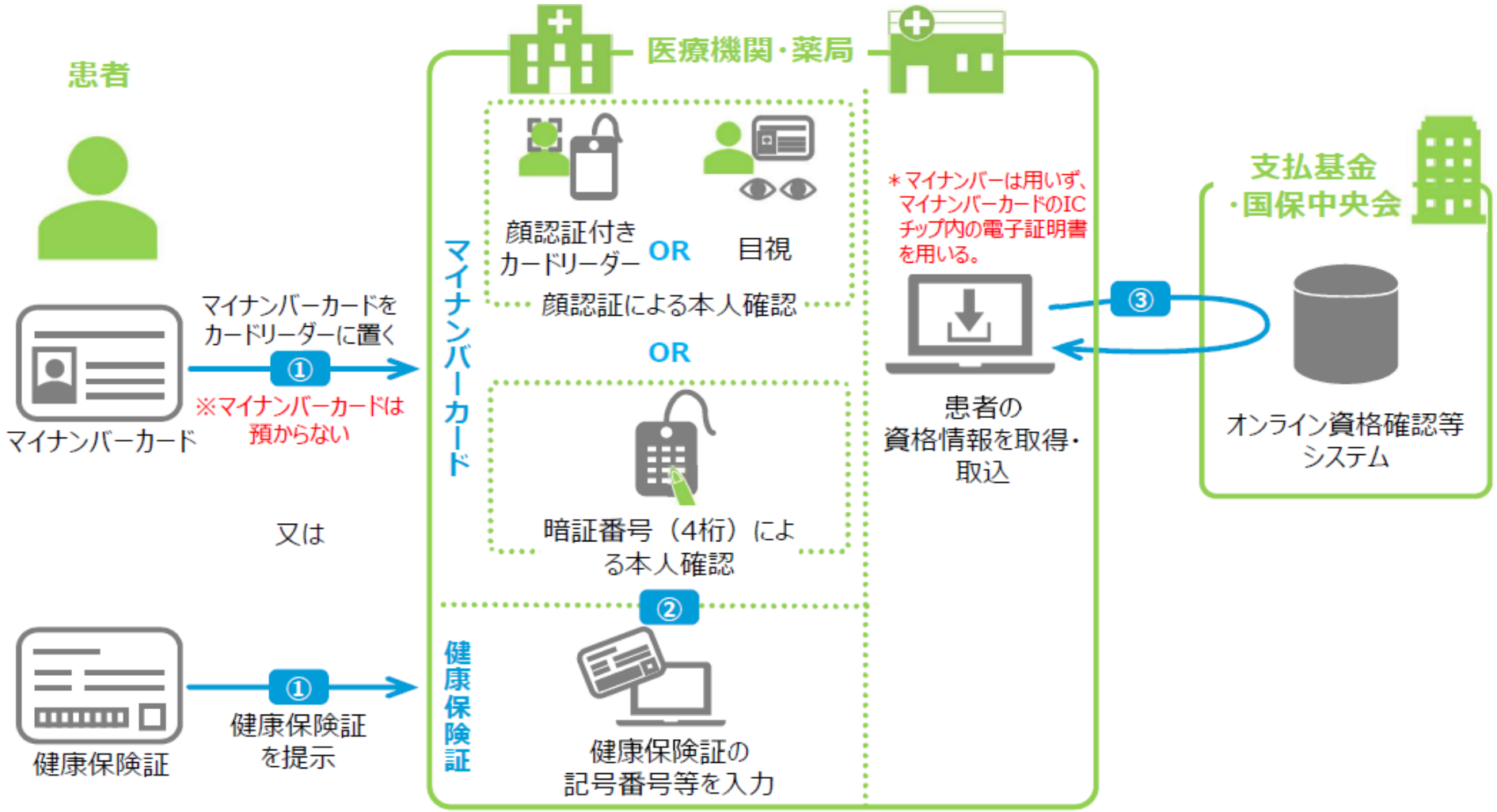
何卒ご検討の程、よろしくお願い申し上げます。

東日本電信電話株式会社

Copyright © 2020 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.

1．オンライン資格確認とは

■オンライン資格確認では、**マイナンバーカードのICチップ**または**健康保険証の記号番号等**により、オンラインで資格情報の確認ができます。

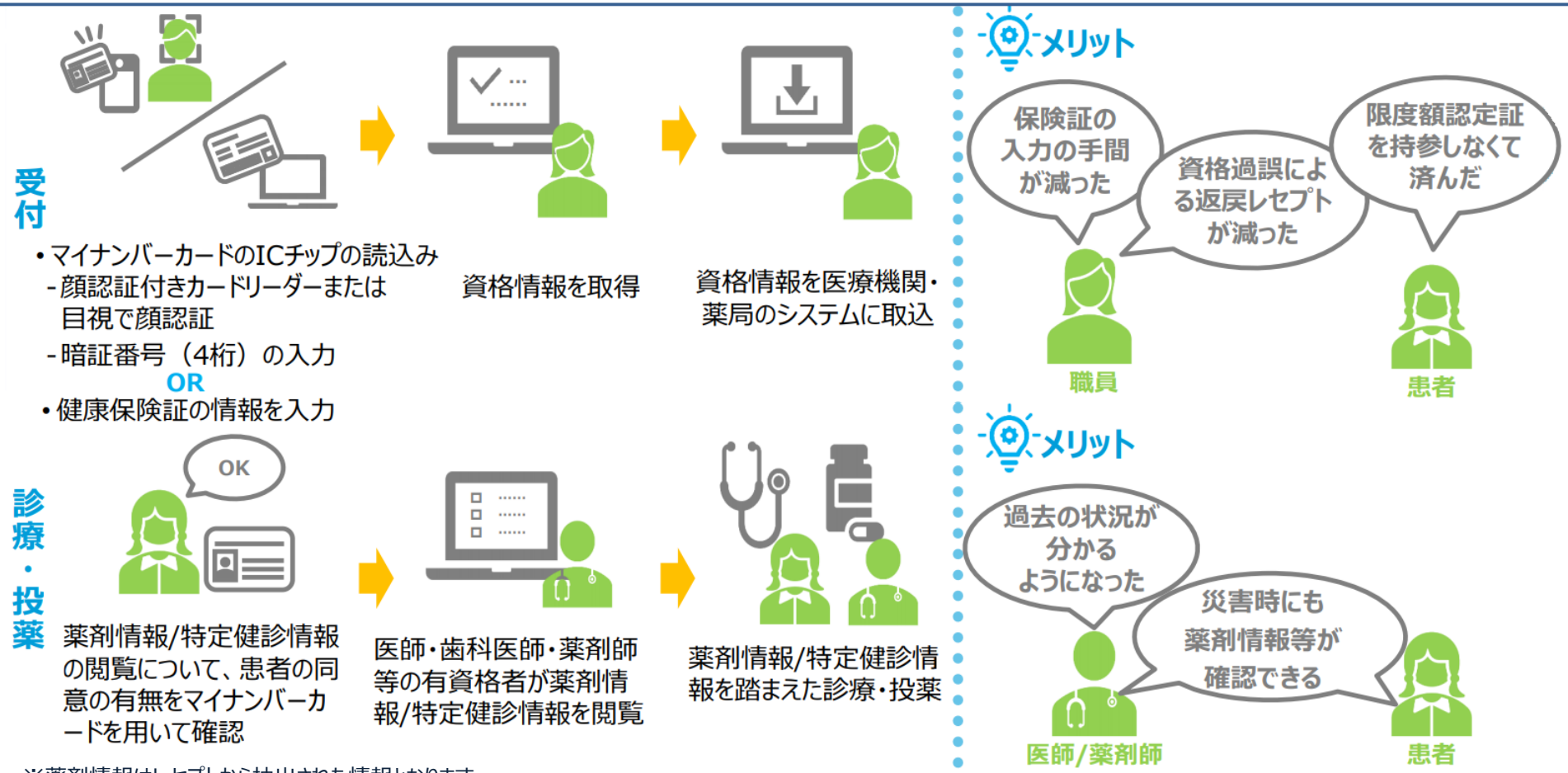


出典：厚生労働省HP「オンライン資格確認導入の手引き」令和3年1月版 https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08280.html

Copyright © 2020 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.

2． 医療機関・薬局で変わること

■オンラインで資格を確認することにより、医療機関・薬局の窓口で、**直ちに資格確認が出来るようになります**。
■保険診療を受けることが出来る患者かどうかを即時に確認することが可能となり、レセプトの返戻も減ります。また、窓口の入力の手間が減ります。
■さらに患者本人の同意のもと、薬剤情報や特定健診情報の閲覧が可能となり、診療・服薬指導において業務の効率化と患者サービスの向上が図れます。



※薬剤情報はレセプトから抽出された情報となります。
※特定健診等情報は、特定健診・後期高齢者健診情報のことです。

出典：厚生労働省HP「オンライン資格確認導入の手引き」令和3年1月版

Copyright © 2020 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.

3．「医療情報化支援基金」と「加速化プラン」

■厚生労働省は、普及に向けた「医療情報化支援金」を準備。また「新たな加速化プラン」として追加的な導入支援策を公表、構築に要した費用について一定の補助上限まで定額補助（全額）を受けることができます。※
※令和3年3月までに顔認証付きカードリーダの申込を行うことが条件

○ **顔認証付きカードリーダーは、医療機関及び薬局に無償提供**します。
○ それ以外の費用（**①マイナンバーカードの読取・資格確認等のソフトウェア・機器の導入、②ネットワーク環境の整 備、③レセプトコンピュータ、電子カルテシステム等の既存システムの改修等**）は、**「令和３年３月までに顔認証付きカードリーダーの申込を行った医療機関・薬局」に限定**して、構築に要した費用について**一定の補助上限まで定額補助**を受けることができます。

（補助の対象となる事業）
・オンライン資格確認の導入に必要となる資格確認端末の購入・導入
・レセプトコンピュータ、電子カルテシステム等のアプリケーションに組み込むパッケージソフトの購入・導入
・オンライン資格確認に必要となるオンライン請求回線の導入、既存のオンライン請求回線の増強
・オンライン資格確認の導入に必要となるレセプトコンピュータ、電子カルテシステム等の既存システムの改修　等
※電子カルテシステムの改修は、資格確認だけでなく、薬剤情報及び特定健診情報の閲覧のための改修を含みます。

【見直し前】

	病　院			大型チェーン薬局（グループで処方箋の受付が月４万回以上の薬局）	診 療 所 薬 局（大型チェーン薬局以外）
顔認証付きカードリーダー提供台数	3台まで無償提供			１台無償提供	１台無償提供
その他の費用への補助内容（レセコン改修等）	１台導入する場合	２台導入する場合	３台導入する場合		
	基準とする事業額210.1万円を上限に、その1／２を補助	基準とする事業額200.2万円を上限に、その1／２を補助	基準とする事業額190.3万円を上限に、その1／２を補助	基準とする事業額42.9万円を上限に、その1／２を補助	基準とする事業額42.9万円を上限に、その3／4を補助

※消費税分(10%)も補助対象であり、上限額は消費税分を含む費用額。

【追加的な導入支援策】

その他の費用の補助内容	基準とする事業額210.1万円を上限に、実費補助	基準とする事業額200.2万円を上限に、実費補助	基準とする事業額190.3万円を上限に、実費補助	基準とする事業額42.9万円を上限に、実費補助

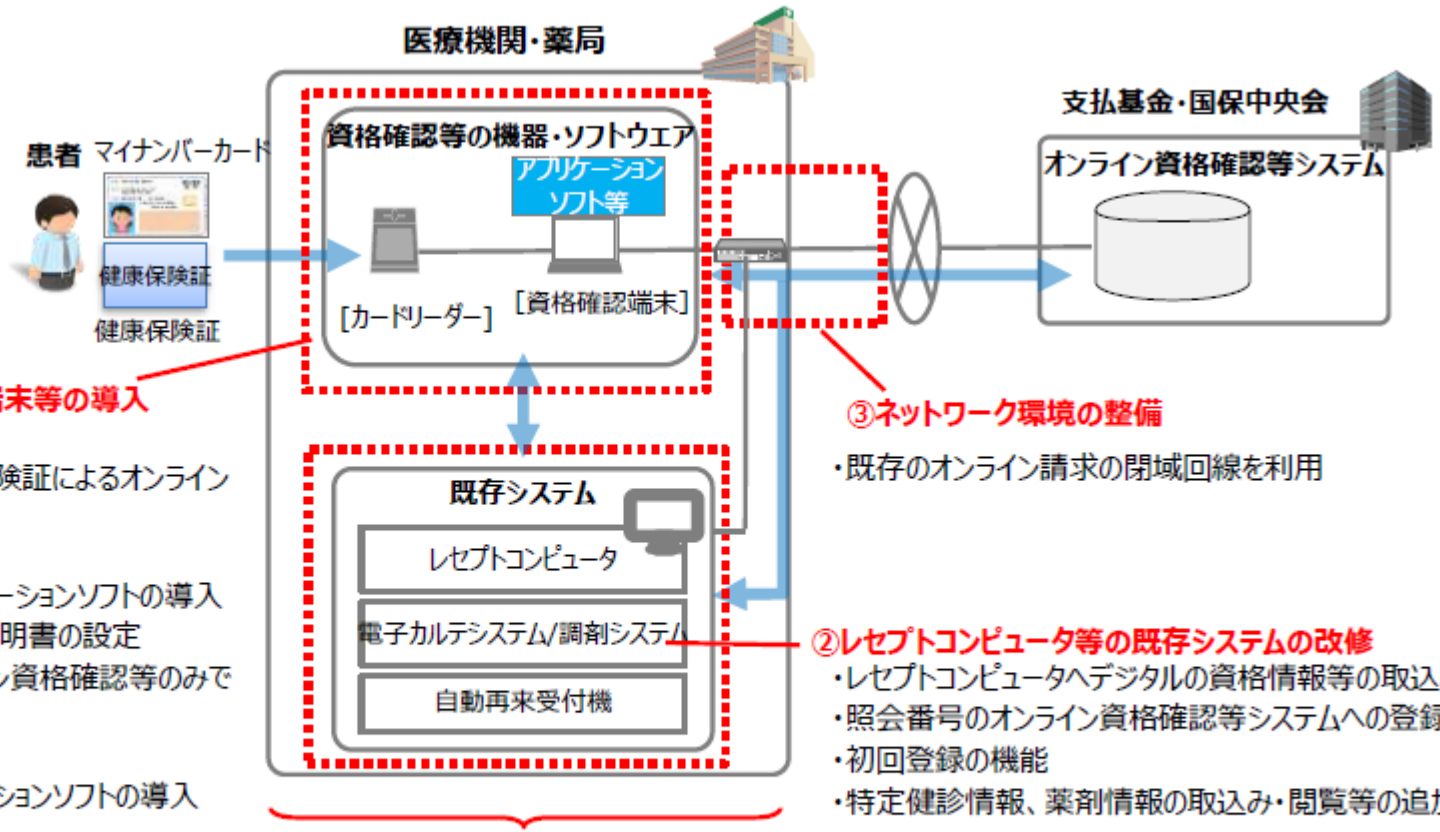
※ **令和3年3月末までに顔認証付きカードリーダーを申し込んだ医療機関・薬局**を対象とする

出典:
厚生労働省HP「オンライン資格確認導入の手引き」令和3年1月版

Copyright © 2020 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.

4． 医療機関・薬局でご準備頂くこと

■医療機関・薬局にて必要な準備としては ①オンライン資格確認に係る端末等の導入 ②レセプトコンピュー等の既存システム改修、連携 ③ネットワーク環境の整備 ④セキュリティ対策 の大きく4つあります。



①オンライン資格確認等に係る端末等の導入

（マイナンバーカードまたは健康保険証によるオンライン資格確認等で利用する端末等）
- ・資格確認端末の導入
- ・資格確認端末に係るアプリケーションソフトの導入
- ・オンライン資格確認用電子証明書の設定

（マイナンバーカードによるオンライン資格確認等のみで利用する端末等）
- ・カードリーダーの導入
- ・カードリーダーに係るアプリケーションソフトの導入

③ネットワーク環境の整備

・既存のオンライン請求の閉域回線を利用

②レセプトコンピュータ等の既存システムの改修

- ・レセプトコンピュータへデジタルの資格情報等の取込みの追加
- ・照会番号のオンライン資格確認等システムへの登録・連携
- ・初回登録の機能
- ・特定健診情報、薬剤情報の取込み・閲覧等の追加

④セキュリティ対策

・オンライン資格確認等システムの閉域回線との接続や院内ネットワーク、ソフトウエアの更新等についての安全管理措置を講じる

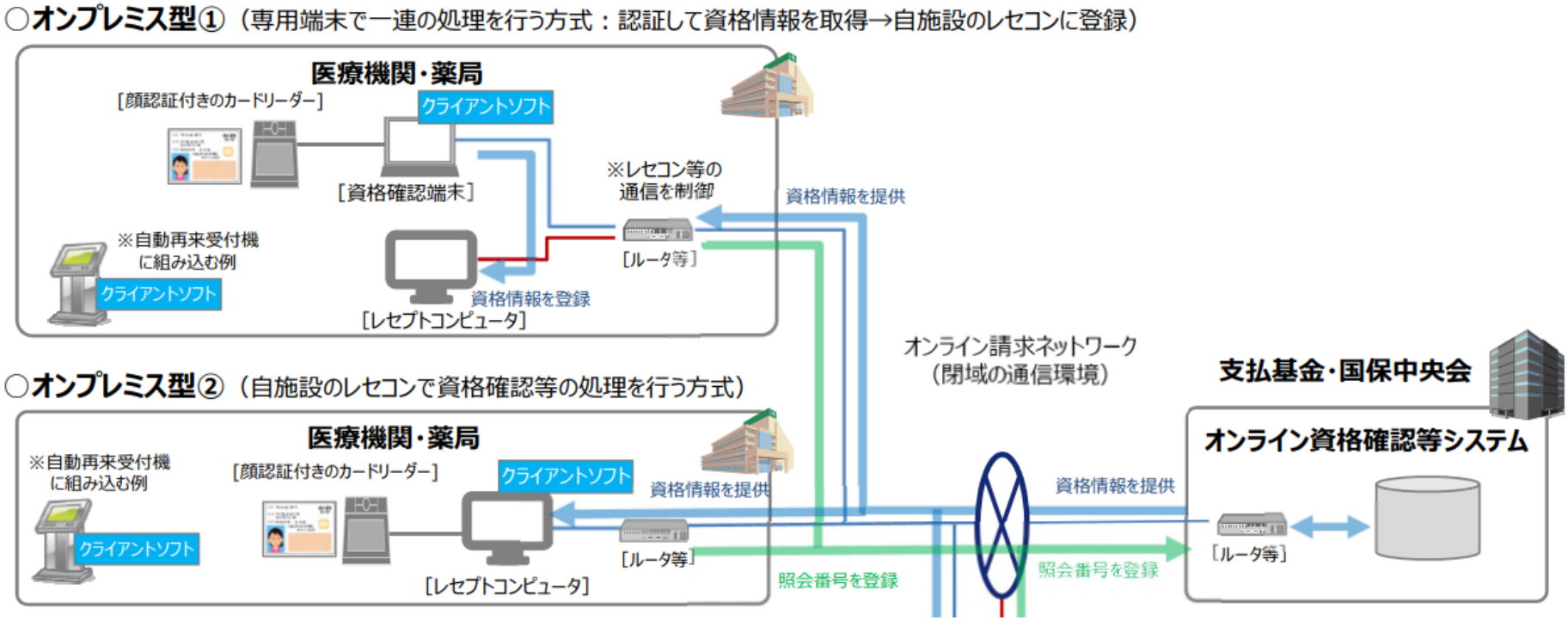
出典：厚生労働省HPを加工して作成

Copyright © 2020 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.

5．システム導入イメージ

■オンライン資格確認の具体的な提供形態としては、**オンプレミス型①と②があります※。**
■オンプレミス型①は、**専用の資格確認端末を設置**して、既存のレセコンのLANとネットワークセグメントを分離し、ルータを介して接続する構成となり、**厚生労働省の標準構成モデル**となります。
■オンプレミス型②は、既存のレセコンにソフトを組み込み**端末一体型で提供**する構成となり、**レセコンベンダーの責任で提供するモデル**となります。
■提供形態は、**レセコンベンダーの提供方針によって決定**されます。
※その他クラウド型も存在します。クラウド型も①専用の資格確認端末を設置する場合と②レセコン端末一体型の場合に分けられ、考え方はオンプレミス型と同様です。

オンライン資格確認の提供形態



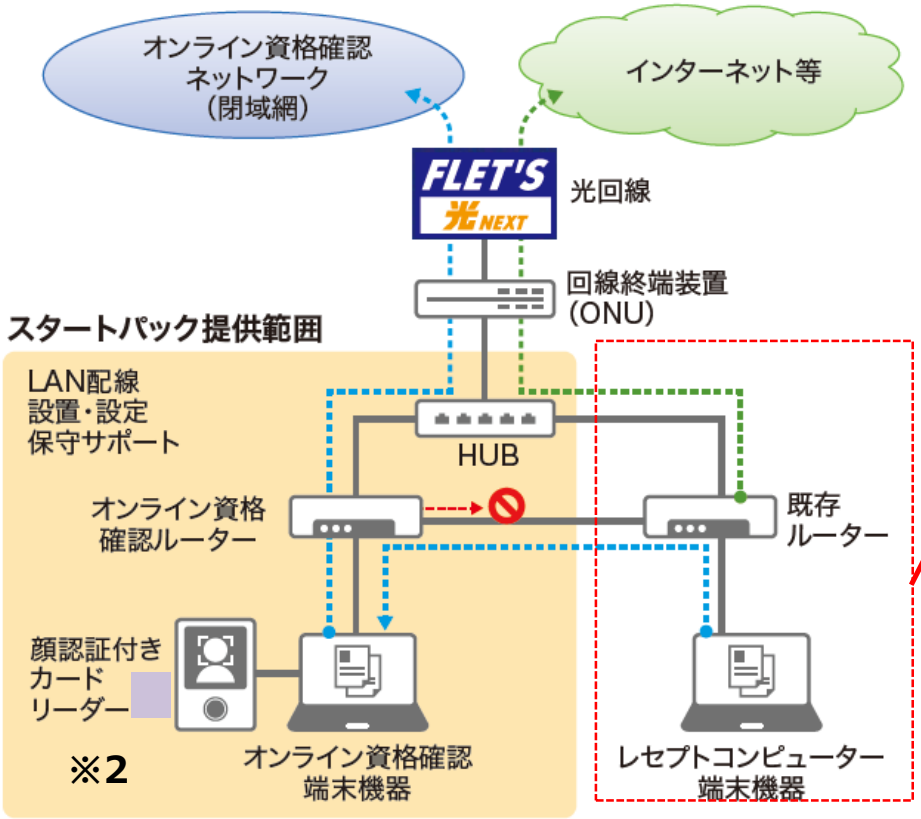
出典：厚生労働省HP「オンライン資格確認等システムに関する運用等の整理案（概要）（令和元年6月）」令和元年9月13日より
https://www.mhlw.go.jp/content/10200000/000613604.pdf

Copyright © 2020 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.

6． NTT東日本にてご提供するオンライン資格確認スタートパックの提供モデル

■「NTT東日本オンライン資格スタートパック」は、オンライン資格確認を専用端末で一連の処理を行う方式（オンプレミス型①）に対応した**回線、機器、設置設定、保守をワンストップでご提供するパッケージ**となります。
■また、ご提供に際しては、オンライン資格確認を利用する既存機器（レセプトコンピュータ等）と連携できるよう、**既存機器ベンダー様とあらかじめ通信仕様をあわせてご提供**します。

【提供イメージの一例（既設の回線を利用する場合）※1 】



※1 既存回線のONU下部にHUBを設置し、分岐する構成の例です。

※2 顔認証付きカードリーダーは社会保険診療報酬支払基金から提供されますが、設置・設定につきましては「オンライン資格確認スタートパック」に含まれます。

既存機器ベンダー様提供範囲

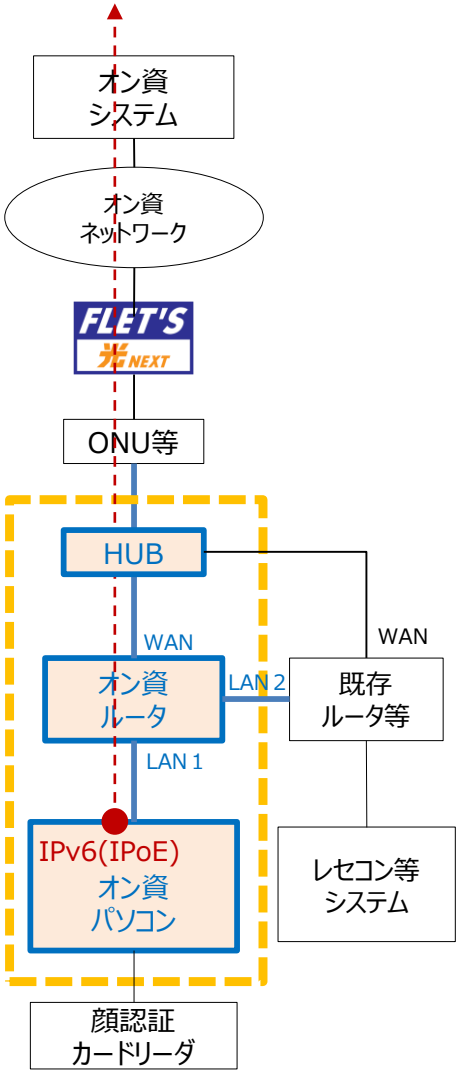
①既存レセプトコンピュータの改修
②既存レセプトコンピュータとオンライン資格確認端末との接続

Copyright © 2020 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.

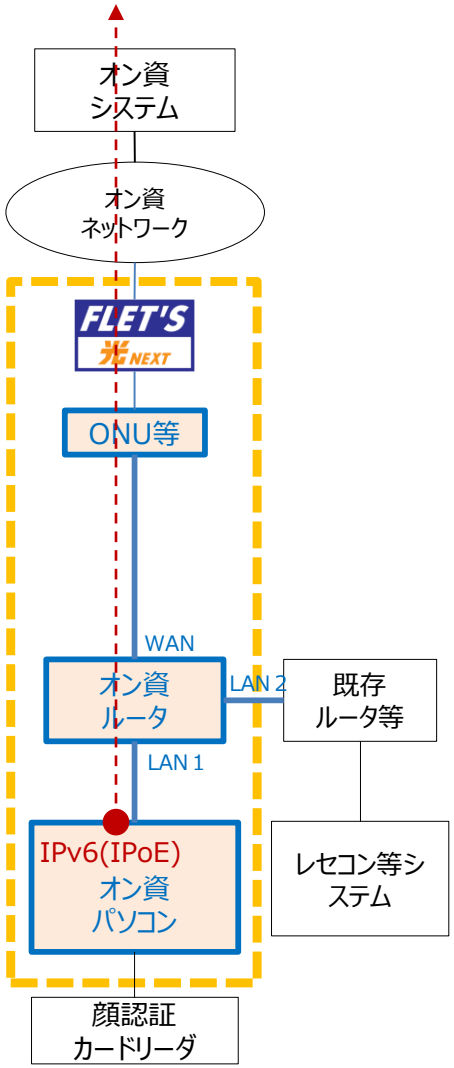
（参考）構成例および提供サービスの概要

■下記構成は、既存システムとの接続する構成での基本的なシステム構成例です。

(1)既存の回線を利用する場合



(2)回線を新設する場合



スタートパック提供範囲

提供サービスの内容			
1	光回線	NTT東西のフレッツ光ネクスト	
2	オン資ルータ	用途	・オン資NW経由の不要な通信をブロック ・レセコン等システムとの通信（IPv4）
		仕様	AR1050V 修理：5年/平日9-17時/オンサイト
		設定	・オン資システムとの通信に関する設定 ・レセコン等システムとの通信用のVLAN設定
3	オン資パソコン	用途	・オン資システムへの接続 ・資格確認アプリ、顔認証リーダの利用
		仕様	デスクトップPC Think Centre M70q Tiny OS：Windows10 IoT Enterprise 2019 LTSC 修理：5年/平日9-17時/先出センドバック
			ノートPC ThinkPad E14 OS：Windows10 IoT Enterprise 2019 LTSC 修理：5年/平日9-17時/先出センドバック
		設定	・OS、ネットワーク設定 ・オン資アプリ、顔認証カードリーダ設定
4	HUB	用途	既存回線を利用する場合のブランチ用
		仕様	5ポート/L2ギガスイッチハブ
5	LAN	・ONU等～オン資パソコンの配線・結線 ・オン資ルータ～既存HUB・ルータ等の配線・結線 ・既存LANのHUBへの差替え(既存光回線を利用の場合) ・オン資ルータ～オン資パソコン間の無線LANも対応可	
6	保守サポート	ITサポート＆セキュリティ 受付(オプション)、切分け、故障対応	

Copyright © 2020 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.

7．オンライン資格確認スタートパックの概算費用

■正式なお見積は、医療機関・薬局様のご利用環境等をヒアリング後ご提出いたします。

（1）既設の回線を利用する場合

・初期費用例※1

項目		数量	提供価格（税込）
フレッツ光回線（既設利用）		－	－
機器物品	オンライン資格確認ルーター	1台	58,300円（メーカー希望小売価格 103,422円）
	オンライン資格確認パソコン（デスクトップ型、モニター有）	1台	99,000円（メーカー希望小売価格 167,541円）
	HUB	1台	2,200円（メーカー希望小売価格 2,728円）
設置設定工事	基本工事費（派遣費）	一式	6,600円
	基本工事費加算額	一式	11,550円
	オンライン資格確認ルーター	1台	9,350円
	オンライン資格確認パソコン（デスクトップ型、モニター有）	1台	31,790円
	顔認証付きカードリーダー	1台	3,850円
	HUB	1台	3,300円
	LAN配線（4配線+1既設配線利用）	一式	54,010円
保守サポート（オプション）※2		一式	初期費用不要
合　計			279,950円

・月額利用料例

項目	数量	月額費用（税込）
フレッツ光回線利用料（既設利用）	－	－
保守サポート（オプション）※2	一式	2,200円
合　計		2,200円

（2）回線を新設する場合

・初期費用例

項目		数量	提供価格（税込）
フレッツ光回線※3 ※4		1回線	32,780円
機器物品	オンライン資格確認ルーター	1台	58,300円（メーカー希望小売価格 103,422円）
	オンライン資格確認パソコン（デスクトップ型、モニター有）	1台	99,000円（メーカー希望小売価格 167,541円）
	HUB	－	－
設置設定工事	基本工事費（派遣費）	－	－※5
	基本工事費加算額	一式	11,550円
	オンライン資格確認ルーター	1台	9,350円
	オンライン資格確認パソコン（デスクトップ型、モニター有）	1台	31,790円
	顔認証付きカードリーダー	1台	3,850円
	HUB	－	－
	LAN配線（3配線）	一式	36,300円
保守サポート（オプション）※2		一式	初期費用不要
合　計			282,920円

・月額利用料例

項目	数量	月額費用（税込）
フレッツ光回線利用料※6	1回線	5,940円
保守サポート（オプション）※2	一式	2,200円
合　計		8,140円

※1 前頁の構成イメージをご参照ください。その他詳細については、お問い合わせください。
※2 ITサポート＆セキュリティ ライトあんしんプラン1（契約拠点で利用する機器・ソフトウエア等のサポートをヘルプデスクで5回/月まで実施）の場合です。機器やネットワーク故障箇所の切り分けなど、トラブル時のサポートとして、オプション提供いたします。
※3 フレッツ光回線は平日9：00-17：00の工事、時刻指定ありの場合です。
※4 フレッツ・ADSLやINS64からフレッツ光へ移行した場合（2021年1月31日までのお申し込み、および2022年1月31日までの開通）、フレッツ光の初期工事費（基本工事費、交換機等工事費、回線終端装置工事費、機器工事費〔VDSL装置〕）が無料となります。なお、フレッツ光のご利用には別途契約料880円（税込）がかかります。また、夜間・深夜、土休日、年末年始に工事を実施するなど、初期工事の内容によっては別途工事費がかかります。
※5 フレッツ光回線同時工事の場合です（同時工事でない場合は、基本工事費6,600円（税込）がかかります）。
※6 フレッツ 光ネクスト ファミリー・ギガラインタイプの場合です。
レセプトコンピューターや電子カルテシステム等の医療機関・薬局の既存システムの改修等の費用については、上記費用には含まれておりません。

Copyright © 2020 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.

（参考）オンライン資格確認スタートパックの主な機器仕様

No		対象機器	詳細要件
1	オンライン資格確認 スタートパック用ルータ	アライドテレシス株式会社（AT-AR1050V） 提供価格　58,300円（税込） メーカー希望小売価格103,422円（税込） 	＜基本仕様＞ ・外形寸法　210（W）×210（D）×44（H）mm ・質量　1.3kg ・WANポート　1、LANポート　4 ＜保守＞ ・平日9時-17時受付 ・受付当日オンサイトによる修理 ・5年保守
2	オンライン資格確認 スタートパック用PC デスクトップPC	レノボ（Think Centre M70q Tiny） 提供価格　99,000円（税込） メーカー希望小売価格167,541円（税込） 	＜基本仕様＞ ・外形寸法　W36.5xD182.9xH179mm ・質量　1.25kg ・OS　OS　Windows10　IoT　Enterprise　2019　LTSC ・モニタ　21.5型ワイド　1920x1080ドット （型番:62A4MAR4JP） ・USB光学マウス、USBキーボード同梱 ＜保守＞ ・平日9時-17時受付 ・先出センドバック ・5年保守
3	オンライン資格確認 スタートパック用PC ノートPC	レノボ（ThinkPad E14 Gen2） 提供価格101,200円（税込） メーカー希望小売価格199,771円（税込） 	＜基本仕様＞ ・外形寸　W324xD220xH17.9mm ・質量　1.73kg ・OS　OS　Windows10　IoT　Enterprise　2019　LTSC ・マウスは含まれません。 ＜保守＞ ・平日9時-17時受付 ・先出しセンドバック ・5年保守

※機器は今後変更になる場合がございます。

Copyright © 2020　Nippon Telegraph and Telephone East Corp.　All Rights Reserved.

8．利用開始までの流れ

■オンライン資格確認をご利用頂くには、導入・運用準備に期間を要するため、「**1.顔認証付きカードリーダー申し込み**」と「**2.システムベンダへの発注**」がまず必要となります。
■「**1.顔認証付きカードリーダー申し込み**」については、支払基金の「医療機関等向けポータルサイト」にて申し込みをお願いします。アカウント登録をして頂ければその都度、必要な情報を得ることができます。
■「**2．システムベンダへの発注**」については、**レセコンベンダーとも連携のうえ、弊社にて対応可能です。**

1. 顔認証付きカードリーダー申し込み

1. **顔認証付きカードリーダー選定/申し込み**
   ▶ポータルサイトで申請

医療機関等向けポータルサイトで簡単お申し込み

2. システムベンダへ発注

1. **見積依頼**
   ▶システムベンダに依頼

   見積依頼項目※
   ①各種機器の導入・設定
   ②システムの改修・動作確認
   ③ネットワークの設定・疎通確認

2. **発注**
   ▶システムベンダに発注

3. 導入・運用準備

導入準備

1. **オンライン資格確認利用申請**
   ▶ポータルサイトで申請
2. **機器納品/設定**
   ▶システムベンダにて設定
3. **運用テスト**
   ▶システムベンダにてテスト

運用準備

1. **受付業務等の変更点の確認**
   ▶各医療機関・薬局で対応
2. **患者向け掲示の準備（個人情報保護の利用目的の例示等）**
   ▶各医療機関・薬局で対応

運用開始

4. 補助金申請

導入完了後

1. **必要書類の受領/準備(納品書等)**
   ▶システムベンダから受領
2. **補助金申請**
   ▶ポータルサイトで申請

シカク君

出典：厚生労働省HP「オンライン資格確認導入の手引き」令和3年1月版

Copyright © 2020 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.

9． オンライン資格確認・医療情報化支援基金関係 医療機関等向けポータルサイト

■オンライン資格確認・医療情報化支援基金に関する「医療機関等向けポータルサイト」では、令和3年3月から運用が開始されるオンライン資格確認やこれに関する補助金について、医療機関・薬局の皆様に情報をお伝えし、医療機関・薬局の皆様から手続きや補助金の申請を受け付けを行います。

医療機関等向けポータルサイト https://www.iryohokenjyoho-portalsite.jp/

アカウント登録でできること

- 最新情報をメールでお知らせ
- 顔認証付きカードリーダー申込
- オンライン資格確認利用申請
- 補助金申請

https://www.iryohokenjyoho-portalsite.jp/

オンライン資格確認	検索

お問合せ先：医療情報化支援基金
contact@iryohokenjyoho-portalsite.jp
☎ 0800-080-4583（通話無料）
平日　8:00~18:00
土曜日　8:00~16:00

※ お電話でのお問合せは、混み合うことがございます。
メールでのお問合せを推奨します。

出典：厚生労働省HP「オンライン資格確認導入の手引き」令和3年1月版

Copyright © 2020 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.

（参考）顔認証付きカードリーダの申込について（受付中）

■顔認証付きカードリーダーは、「医療機関向けポータルサイト」で機種を選んでお申し込みください。

※どのカードリーダーでも、資格確認端末を導入いただければ、各医療機関が導入しているレセプトコンピュータと連携することができます。

富士通Japan株式会社

パナソニック システム
ソリューションズ ジャパン
株式会社

株式会社アルメックス

顔認証付きカードリーダーの
カタログページはこちら

レセプトコンピュータ等の改修・
オンライン資格確認端末等の導入

相談先

現在、使用しているレセプトコンピュータ、電子カルテシステム等の事業者へ参加のための作業や費用等をご相談ください。

ネットワーク構成の変更

相談先

現在、使用しているレセプトオンライン請求のネットワークの事業者へ参加のための作業や費用等をご相談ください。

出典：厚生労働省HP「オンライン資格確認導入の手引き」令和3年1月版

Copyright © 2020 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.

１０．その他NTT東日本で提案可能なソリューション例

■オンライン資格確認の導入とあわせ、その他ICTに関するお困りごとの解決をご支援いたします。

ソリューション	ご要望（例）	ご提案商材（案）
NWセキュリティ	基幹系ｼｽﾃﾑ(電子ｶﾙﾃやﾚｾｺﾝ)の外部接続に対する不正通信やウイルス感染等の脅威から大切な医療情報を守りたい	おまかせサイバーみまもり
	院長先生のPCなど、情報系PC端末のセキュリティ対策をしたい	おまかせアンチウイルス
物理セキュリティ	医療情報への侵入・盗難リスクに対応したい お客様対応時、トラブルの証拠残しをしたい	ギガらくカメラ
	withコロナ対策として、受付時の検温を実施したい 受付時の稼働削減をしたい	サーマルカメラ
サポート	医療機関・薬局内のICT環境を明らかにしたい。保守を一元化したい	ダイヤモンドサポート
	深夜や土休日に診療しているため、保守対応してもらいたい	24時間出張修理OP
働き方改革	感染リスク等を考慮して安全に診療したい 患者様の通院負担を軽減したい	オンライン診療
	問診時間を削減し、業務効率化を図りたい 患者の待ち時間を削減したい	AI問診Ubie
患者様満足度向上	待合室での利便性を高め、患者様の満足度を向上したい	ギガらくWi-Fi ギガらくサイネージ
音声システム	通話料金を削減したい 院内の音声系システムをリプレースしたい	ひかり電話 ビジネスホン

Copyright © 2020 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.

１１．弊社WEBサイト

NTT東日本　法人のお客さま

NTT東日本ホーム　文字が読みづらい方へ　検索

サービス　ソリューション　導入事例　お役立ちコンテンツ　イベント・セミナー　サポート　ビジネス共創パートナー

法人のお客さまトップ ＞ お役立ちコンテンツ ＞ オンライン資格確認導入に関わるご相談は、NTT東日本にお任せください。医療機関（医科・歯科）・薬局のみなさまへ

令和3年3月から新たに医療機関（医科・歯科）・薬局にて「オンライン資格確認」が始まります。
NTT東日本では、オンライン資格確認の導入にあたり、
回線・機器・設置設定等をワンストップでご提供する
「オンライン資格確認スタートパック」をご用意いたしました。
オンライン資格確認の導入をお考えの方は、お問い合わせ窓口へお気軽にご相談ください。

＊「オンライン資格確認」の詳細は、厚生労働省ホームページ「オンライン資格確認の導入について（医療機関・薬局、システムベンダ向け）」をご参照ください。
＊レセプトコンピューターや電子カルテシステム等の医療機関・薬局の既存システムの改修等についてはお客さまがご利用中のシステムベンダーの提供範囲となります。

https://business.ntt-east.co.jp/content/online-shikakukakunin/

Copyright © 2020 Nippon Telegraph and Telephone East Corp. All Rights Reserved.